| 「「「特別を選択では、地口では、一」で、「「中国では、地口では、一、「中国では、一、「中国では、一、「中国では、一、「中国では、一、「中国では、一、「中国では、一、「中国では、一」で、「中国では、 一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」で、「中国では、一」では、「中国は、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では

意見を貫徹

松融が低にローデンス策が国に提 定されたもので、<u>除上一部</u>駅底は

の選便

棚類後の世界情勢につき左の

医骶線派の繁育レゼエス中尉の第三國のファツショ 監體に解散命令を

國際wwwの遊出万至賦限と相容れ 各國代表もイタリー戦所の提案は

一代表プロイデ男と折衝

イギリス代表イーデン外相 | 國際政局に危機を誘致するが如き | 四

一致したが、和臨一階電に光立ちプランス代表ボール

たと解されるが、十三人委員前の

ボンクール朦朧相と意見した結果|畦五十分散像したが、

委員會は脳事五十分の後、午後四

縄長は二十日午前十時半聯盟理事

工國首都偵察

三事會招集に對

ー月理事會を開催

十三人委員會で意見一

用意ある旨言明

遠征軍からの報告

上空に現れ半時間に亘つて窓々市 | 投下し立義時的

本方針などが十七日午後イタリー

自相からバトリオ道能無器司令官

相互協定締結 答禮使節の派遣後

首相に近接せる確實な筋より開 體的交渉を開始

首相招待【東京電話九段の軍人會館に開かれた」「国際議會終十八日午前九郎

治作

でもありませんが、私の機能から

| 根郷は大量の薬剤を無理に類人す の視断文は挿入些栗、赤に揺状の

謝病の治り聞いのは全更時ずま

0)

絕

對

根

冶 法

花

畵

などは、もの・

と歌歌します。

たり各種の試案を提示し脚定成立 るに至らず日本側は過去半歳にわ 月になるも未だに協定成立を見

入つたる 願かれ

全國極右諸國體に解散命令を

氏は語る

本より愛ろ英國

の要求を退けるのみでエデアト側

スペインに

左右開翼の第万闘争は治に流船の

良人の足もと

に代って、浮遊

うても、この遊宮には、御館の加なるまい。たとへ成年、便りがな一部所からでは、便りもまくにも つて念師を申されよ。毎日を法院 師に心をあはせて、お許も、都にあ を思つ。越路の空で音目がいる歌 避がある、必ず案じぬがよい。… を ひのおこる時は、念佛の意り られよりして

置ぐ判明けるのが出しい道でした からした戦中に突然繋が上意して きました。今たして越へば、握へ るものでないと諦めて持りました

ると股際したり、洗剤に通疑して 一時の治療に留め、經過に根治す 振みが 起き. ンギン、 ケンゴールの効果にそ

でピタリと散消を全治したフッオ

武裝を斷行

転野外務人民委員リトヴイノフ モスコー十七日同盟 ソヴェー

ギリシャ政府も

冉武裝を要求

冉武装要求に

要言左の通り ・ルコの海峡配置を野変した、 ・ルコの海峡配置を野変した。 ・ルコの海峡配置を野変した。 ・ルコの海峡配置を野変した。 ・ルコの海峡配置を野変した。 ・ルコの海峡配置を野変した。 ・ルコの海峡配置を野変した。 ・のできなる主権保持の ・のできなる主権保持の

を接艦し大陸戦策を機嫌とする対
部長より我が風の外交につき診慰

日午後零暗半より外防次官と邸に定に關する第二回外防省総は十八

下東都殿亞、桑島東亞、天羽海報 各局部長出席・期回に引取さ谷局

「國委員會」タリー側の受渉家を再び拒絶し、エチオピ「競技を適じて若干譲歩闘を急む。

相協工作は愈よ

眷原に御供用の神殿部作者

タリー

別し先づアヂザベバ占領をもつ 世事官招集は部併制数強化への 理事官招集は部併制数強化への

崩れのうちに美麗を切り落し蒙慰

交國策の基礎確立

来に基さ、十七日既田首相と曹妃、て外相より領理すること、 他の意見を略取し慎重考究し広緒。定した方訳は承る韓脳証明 たので、有田外相は拥内次電子の一線をとげたものであつた。 たので、有田外相は知り次電子の一線をとげたものであつた。

劉支師郷- 支那各地における共船 職壌、両離関境師郷- 北支の質問

【東京電話】新外交政策の大綱決一於て開催、有田外樹、堀内天宮以

天地支黄

うなづいて、関くのであつたか、

許へたのんで置す 鐘が鳴つた。 神樂ヶ岡の空を ことがやる は、何よりもお

特運院の顔の音

た。いつぞやこ

総よ、未曾有の、世界的治療療だ みたが、治る理理はとさいません。 かんが、治る理理はとさいません。 よ、此の配事がお目に留つた以上 然は、慢性の脱病に僻める方 で何の期待もなく形ひた薬で 関められてものは試めしと、火焼 みたが、治る道理はどざいません 神の助けか、天の恵みか友人に 意外にも n n

だことに漏づい

絕對に安心し 最後まで

時も早く御吹聴即ひたいのであり | 蘇葉-佐生が十 数形の舌心研究を の | 佐田の 1 キンの健か原節に独入 | タニ風の 1 キンの健か原節に次元時を実施で発験の | ケールを流つて中郷七駅の駅子駅 に、面も僅かの費用で根治したの する文で痛みもなく質に爽快の様 整て展開されたプラオンギンケン

一様物をそろへて出したりしながら

績を結んだり、

ます。問題の中には私の父の名を

局帽子を至る 生式に密かへ、 番信は法衣を脱

が間であつたが

ましたが、窓よるととうあつて戦

しました。間も無く性來の多線が

悪を置くべく母少にして握を襲り

う、他を謝者を楽とし、私も其の 申上げると都存しの方もありませ

てゐる間が、二 ふれて来てなら

は二度目の概拠に震戦したのです。 のです。誰だ不名譽の話ですが、 動的なりと英書きする事質がある が、更に、ケンゴールの効果は絶 であります。 最初の謝病が根治して一年数ヶ月 の観、三年間の学問を云る英楽の 以上の転文では極く有機りです は野の町へ記びようがないので内 ンギン、ケンゴールで治らない職 一度目の不納来故に萬が一プラナ

が三つ四つできてゐて騰野い風傲

も削りました。二日後はブッー、

血糖汁が流れ出

雕でみると類粒像の形がブット たのが誤りで四五日經つて朝日盛

小熊翔いので

るので掛からず競き間時に悪が は一節に強えて、

対病であると

僧俊不圖した鄧みで一夜世襲をし たせられました。戦日の命合の散 見込まれて在京同胞館の表面に立 身東京へ出て某大學の法科に入學

心質にピク(して今度はプラ

ました。旅堂は観繁に聴つて出る

ンギン、ケンゴールの し、自分で無朝一番の尿をコップ 中瓶でなく小 瓶の急性

||旅院職業に難しい権みが聴るのでうで出ないタラーへの所襲で而も しい縮みを難えました。斯うなつ ブクートに順転つて『守衛でも端した。雲を目はサア大理、雅賀は 条に指った銀膜を得たのでした。 ない質に透明なものとなって、元 糸所やうの物)は日一日と得えて なら 三個八十銭のを一瞬間めて誰父を 一調問たらずのうちに居は織りの に採つて検索したが、痛みと膜は 三日で止まり、原内の様条(白い

歌きが振いたとか婉鶥などのため! 打切りました。其の遊遊艇に亘る もした。洗練の際の搬みは格別で いて治財を打ち、服難をし、微軟に生られなくなり窓に実の間を恥 ては情気づいて寒門器にかくらず 器むまけで何時治るといふ當でも つかないので五十日館りの治療で てねて、栗質や鹿質剤はべら搾じ たが、レッキとした慢性症になつ は止まり、騒も八分まで引きまし あった。華ひ一盟開催りで血腫が **簡麗しました。一度ならず二度ま** ボットすると同時に今更プラオン 院をして数ひますと、 繊維もなく 難してはと、念のため専門響に複 ギン、コンゲールの偉大な効目に が派にを治してゐるとのことで、 しかし業人の転配式で萬一零へ数

観まで奇難的のものでなく に難し時間死婦せしける重大なる 員に百分 林遠

瞬員二人も遂に殺さる 目下守備隊が急行追撃中

紫赤線南大縣に鄭殿教三十名が襲|中、二勝日でその塩に倒れた。脚|り繋ぎま幸田歌日まる。『島設』|安永線南大縣に鄭殿教三十名年前四時半線||役がはね起きた時、その一頭が龍||つて瀬差した線線である。その後|

中、二解目でその場に倒れた、他 の様子は詳細報問せれ、簡素数中 一年、二解目でその場に倒れた、他 の様子は詳細報問せれ、簡素数中 死するなど一様にして怪器の甚とかとみられてゐる

の所を突付け永野氏を追究すると

鼠退治

る式々

してくれ、中島男が迷惑して居金問題の資相を一日も早く公表

方を否認して正午民庭次回は二十

部氏を健康に聴嫁し共に換貨處

楚山部隊出動

大匪團を追撃

投稿氏を振りかへる、長橋氏起

が入ってある、戦中で山分けした

甲さんこうが高洲へ行く途中十七 日夕組京城縣に下型した所、新聞

切は批把田榛郷がお脚でして

開州人院践約十名が配腹せんとし

化したが肥誠は緊衝内を荒しまは一

商行急行「のぞみ」を通過さ

歌車中の助役計田貴氏外

銃器を目あて (田助役は岩手縣自由自の出身で昭和八年経道省より演繹に棘じたものでその精験でもは 肥度理解の目的は同時間付けの銃器振奪にあった模様である。な

解説を賦促せしめてゐた 派!

匪首南狹の一

銃や弾薬强奪 さつと引揚が逃走

戦ゆるもので際個付けの長齢十進、より改造所長以下五十倍名が現地 大阪を製配した貯蔵は贈首南狭の 走した、尚急報により本資調繁架 (安東十人日周盟)十入日帰城南 (原環形百倍総を遺棄) て南方に諸 に急行戦を急退中

イブセンイング

廿二日(水)

世三日(木) 同

外地の特殊事情考慮

保安、整照取締規則の如きも内眦

はこの取締に手建ひを來すこと

はる、このため趣信、藝務期局の もかんでも登録に眺がるに於て

る脱弦が気滞を渡つてそのまゝ何て来てゐたが、今度内地のニュー 局では融を研究音心して取り扱つ のそれと法規を與にし、その間當 か、朝鮮は特殊事情におかれ司法 弦局別設置時からの間楽であつた

蘇聯の手にある邦船

引き渡しを拒む

た、この放送即断は数年前即ち放

て整活局の態度は許用されてゐるの別間に入り邀判長は荒骸關係の

ス中繼

世四日 金

(東京龍朝) 帝人事件公判 から長崎いがが野地気階職を避り 一士三百総贈願職師とごりて歌印

ジ締笛局惱む | 送實施といふことになったについ | 物は十人日午前九時閉廷永斯鹽比|

春の交通取締

、師路客で調べると傾中に

て道路上に戦を遭いてゐるもの、 ぐため去る十六、七の南日に亘つ 無同熟築等一層調査を開始した結 京城本町署では春の交通監備を訪

一齊に即決協分を行つた

四年 作 半後 てゐるので退治は容易ではない、「何しる相字は奇魔に妙を得し、何しる相字は奇魔に妙を得し、其が勝負長で手ふ荷物を攻察し、風が勝負長で手がである。 京城縣を舞艦にしてゐるお天津師「ひる駒大百名の監滅は十七日午前」 の大評定 京城驛を舞台 お天氣師 關釜連絡船のギャング征伐 石井(珠)大島、 百凞(球)橋口、佐藤(壘)白石(補) (球)白石、 津島(壘)作田(補 をこで今度別時で開かれる第八回内幹歯手荷物機送機絡資源の手段を避じてもらび、手荷がつの手段を避じてもらび、手荷がつの手段を避じてもらび、手荷がついる。 平井(壘)富田(輔 里)にありし収益な影響類目の報(荷の江湖に及ばんとを繋だる栽産)句子(戦争だ右域外分割が分入形)を通過電池せりとの職業を得、睥朝即軍司令系統及――十六日三義(七時形襲山(外分派北方四指里)



夜漂流

小兒科學會 丁九日城大で

簡を左配の如く京城帝國大學附屬第二十回日本小兒科學館京城地方 院A腓掌で十九日(日曜)午後

本ステル氏病の一例上田丁牛▲ 乳児水泉中市の一例市路川三へ 和児水泉中市の一例市路川三へ 田原隆一▲インフルニンが 団 による関脊髄原状の一間佐旧宗 で、の勝出面に就て収 本小児チブスの勝出面に就て収 本の場としる乳中域で はの一個本作組▲市収牛乳のが



爆選練習會 記錄會

全朝鮮陸上競技協會のオリンピア ク練習館は野魔を目指す石ミチャ ビオン選で駆はつてゐるが、 三日から京城運動場に聞かれた

武典に小磯軍司令軍、三宅第二十師職長等を列した、開出十八職隊及び第七十九職隊で襲行、第二十一回軍城拜受行 単部龍山の署を飾る軍就奈は十八日午則十時半から歩兵第七

[商眾協計] 七八、七九兩聯隊

とも正午から折柄の器用をついて度、世職運動夏技、観道、

演奏等に他々然向をこらし終日吾等が春を離散し



緊組員には何んら異状なし 飴

十九日に開く

ウに捕つた人々は死の如くである 船長失円瀬市、車五高、資徳語 船長失円瀬市、車五高、資徳語 池天李成園、林守、金龍山、徳 土大坂、前浪徳太郎、寒千日

十七日午後五時頃京城一したのを主人が遊見、搭園追跡の

生氏方へ怪魔が選 を消して侵入 十八日午前一時頃豆城潘進町田龍 電な取調べをするめてゐるケベ 意なく依然変組員十一名に對し

い泥棒

捕らへらる

た第三発現立、四ピトン)に既、一漢孔道三キングタクシー則で審川 た第三発現立と交渉中であるが期、豊に員体施研型、で、が高カーヴし 連が組引導力を交渉中であるが期、豊に員体施研型、で、が高カーヴし 著の解決数字く蘇が側では引渡の「て衝突、朴君は足を折つた。全部 数でなく、そんでは取り、こことは一一週間 数でなく、そんでは取り、こことは一一週間

五日河雪中温霧のため世職を見失

政機と共に行方不明になった扶桑 の艦艇機第二難(西村航空二等兵

本浦】一部既戦、軍艦受門の艦 「飛那避難場所を想着中燃料鉄乏し」分無軍木浦に入設したが機震及び

乘組員涙して感激

一珍品神魚船品記載的工を認施中

新義州丸に敷助され木浦へ

○十五日午後五時学域黒山島州に

蘇聯に全く誠意認められず

管柱祭 協 ゲ

ラ / シリピリピン メトロボリメンソ 巻 の 一 夜 グレース・トリコロムビア映画 悪の (皮) よりコロムビア映画 悪の (皮) より 桜 ニノンラ これは遺で拾ひ、中に五千国の札 | 主換薬(き)といる場か、ものと物 ・中間平殿都等山画二井里趙俊|天までの庶費十五回を一寸造して|自轉典や現金の孫機ひ、至英、伍 くれるとで語さんから十五種を受 段に描まった、この男別科玉和の けとり兆定せんとした所を本町署

ろ民尾を出し、そのまと留意事 み込み等の思事五十餘門がほろぼ 楽の男を捕らへた、安城生れ住所 七日夜館路通りで舗路電気が下 病院荒し御用

題詞一四〇金属鉛色語安調を手は **全稼いた事自日** じめに府内病院総門に短靴十四月 定則科三班臭點版でので京城質

この兄が楽ミシン自此支配人だと 世は標へ、日が基に発行して簡単 。うは、客風脈腹さん(*) 京城苑西町七九酸工

ヒァノ 戦 町 受 いや 対象所で音楽技能ない。 ツギコイネルワイゼン 一ポ ラ ソ ク

威張る女房

大海(外角海上方約二邦里)を經一酒を飲んで京坂程剛町李春日方へ 外が溝の野部隊をも合せ指揮し通一家に励ったので、金岩は十七日仮 いふのでいばりちらし、勝手に質 京城獨和山寨郡主服本手匠原用口 **雞和俱樂部**

一競越南は二十六日京仁沿線におい

総ひ十七日午町十時五十分出動し 山部脈の片山大射は那下〇〇名を

は二十九日開催▲殲螂京仁田編は二十九日開催▲殲螂京仁田桐の場合中に関る小雨決行、大雨の場合但し京城縣着午後七時十五分列但し京城縣被魔窓、

烈能山岩へ京町コンクリートの集 | 飯を開催、同席上京城通義町一

止行から登梁市町原山館で帯季器

原域網路理整整組合では十七

鍾路理髮組合

金州国を紛失したと同出たが取調

が割つた、なほ嚴重に取調べると一べるとカフェーを飲み歩いたこと

京地大島町搬光師(こ)は十七日ク

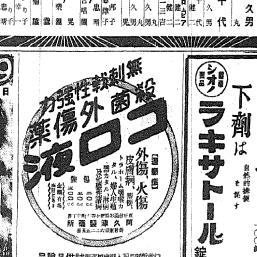
泥棒の正體一度むけば

お南北 北の嵐 明もある 駅 海 西乃至 一般には帰 全般天氣豫報的 南(北の風) 間右

部蔵北 北の風 同右

シスノン 安文 唯一 曲 ケラ・ウス カッイ キーッアルト ゴールドベルク 演主・ブムテ・イリーヤシー第氣人













皮質に濡れて 音 鬼

野路との一種の一種

展展上為八 在 伊 服 久

吝しみなく排泄せよ

料理化敦義町 ▲出張調理モ致シマス▲一品ニテモ配達迅速

吾妻八景 なぶがり 清曹家

月新譜

嚀

親 切叮

同等受驗料

京城YMCA學校開講四月二十一日

困難があらう。土居議員の如きけ的の使学に達するまでには寛多の

日田氏が曹見しその心境を進へ歌

一金四萬圓横領

仁川豪商の大膽な支配人

株と女に使ひ込む

も近く資金を提供して料理館を握る滅にやらすつもりであつ 解観である、脳田氏は豆腐に金をみついた女があり、仁川に 氏が一部を縦破し被欺蹶は一萬七千能量でこの縦傾はつかね 上が支機かことになり越行との微蹠は十六日解決した、脳田

殿の女府内元町賃座敷海月町金船九の春を海底のもくずと消えた可

後十時職師課を整体出し埋棄地海「終ニ時職業第の自名で春に青いて「の記載も甲斐なく死亡した、酸型、を急いだものらしい 大里一一三軍分併できば十六日午(そさんでか)一般名=は去る・1日午(午前二時班手隊・吉永海道や開闢)常年が海側で死亡したのを悲みが がいたりの後継が駆用を関わる。「他者」「相里海路の歌声が小総サート部二時班手隊・吉永海道や開闢」常年が海側で死亡したのを悲みが

たらしく損害量行の概を残してゐる

るのは安當でないとの意見を抱い 日の情勢からみて吉田氏を離立す 所襲戦の主服をなす凱問組合が今

荷爲替で引き出し

ゐるため、波藤を楽り越えて目

爾腔の感謝を挙げるものであるか

ないかとの意見をもつてゐる機構 ら何等かの安協覧を見出されはし

涙の姦婦

公判廷で悔悟

役は既林県校でも設立された」と

してこの子ありで、長子はっそ

は金二十萬国語刺して高男校

- 氣前よく投げ出 病床に臥す慶州の老富豪

中等學校の設立費に寄附

物を選したこれと語ると、この総一英國の寄始を申出で金軍から現金。に入ったが最初から超は知らぬ任 版星 最端 殿 何もないが何か思念。を鑑して翻くもよからう』と四十《恋され郷仁烈と首郷美前版の組版、總元し、折慕しくガソリンポンプか光照長男を枕光に呼び『自分は『記念獣に他の後缀は仰がみ気夢念『戦は十七日正年から唐殿支際で翔』目世の戦聖人三略影組襲于底から 嘘のやうな快ニユース

水久にその漢を讃へるといつてゐ上は板庭内に間氏の訓徴を建設し る、なほ間氏は先頭銀行から預金 馬山體育協會

春の誘惑の悪の跳梁

が洋装の追剝ぎ

幼稚園兒を途中に襲つて

保育料を掻つ拂ふ

岸から身を投げ、自殺を遂げた、

影響自殺を遂げてゐるのを家人が

健師し得す回光山震長去つて新師 客を懸へるであらうと穴に期待さ 能對に燃散せぬので誠児人格共申 町府野を推さんと内々交渉の標係 れてゐたが、定例四月總體の明體 いれる頻配もなく後世難長には宇 あるが府刊は諸儒の事情のため

| 在である| | 作数をしたモダーンな内閣人を試め、 | 作数をしたモダーンな内閣人を試め、 | の | であるとて | 南宮間賀氏長男漢真(犬)師部敬三れてある

第二回公判 日鑛盟休の 卑怯な趙仁秀 洪川の火事 六戸を焼く

各方面に指動質成を求めついある 質が量硬な態度を持し、かつ實験 た、上居、平野網氏などの新連談。 渡され直ちに服罪したが、上居、平野網氏などの新連談。 渡され直ちに服罪した 郎氏を擁立する一定の哪個だる月 見せ、たつた一回しか關係はない のに子供が出來たと確廷を失失さ いけたのであると誤つばい場面を

明確な誠意の表明を望み 委員連は諒解工作

類比(滲長)は目下病臥中である一と答べたところ、率氏は「自分の一即し込めてゐたものである 登川をきく保賀が、中等学校設立 A とて郷が鮮を呼び、中等学校設立 A

反吉田派の態度は

くまで强硬

大公の陽州郡内東面素封家準常 「浦墳」 鱧のやらな快ニュース、

> を取り出し即館に手近した。この「世ぬの一瓢喰りで通したが、直ち「極め大声を登録して師と所識がし、事に滅返され汁に日本部塔で取職快報が創立に解はるや続後完成の「に防着数にとなった」に、膨胀はゲル第十張の高の吹き「べの上線元へ服育中 に故障を來した」め消火に困難を

育長難で暗雲

脱されスポーウシーズンに入つて して常松氏が受職するか順る疑問 を建て直さんとの脱があるが、果 分なき常的素比を推し更新の陣容 【釜山】十七日午前九時過ぎ龍頭|を担重中

妾の投身 虐待された

仁中父兄會 [山川] 仁一【劉南浦】日韓昭休事件第三回公「【淮川】去る十六日午前四時面内「姓の珍らしい追劉華仲として犯人

までですった、蛇山地では石い女 て引き揚げた處、交もや人水を企業を隠すした、蛇山地では石い女 のを始近に居合せたものが協力し数を隠すした。 変しを入水を企業を聴すした、蛇山地では石い女 て引き揚げた處、交もや人水を企業をですった。 てるので折柄通行中の整然官に引 己遊し取調べの結果、朝日町飲食

> 大新町金暦守Cloが自宅温英内である 【釜山】十七日午前七時すぎ胎内

の悩みから既世觀を起したゝめで一調べ中

服毒白殺 厭世青年の

浮氣な夫に

店是監長の第三號等。 全北扶安部

死の抗議

猫イラズを嚥んで

細君あの世へ急ぐ

配態實成方法能に格付米の格付別

台層は左の日尾で開催水稻億良

「大町」整北道内普通盟事技術員

慶北農事技 **椭員評定**

堪へ棄ねてゐたが、十七日朝飛び 命に毎日の如く慶打座符するので 第二の姿の生話費まで稼ぐやうに 女に自殺阪贾素を營業させ本窓と 即記吳炸根から削借八十厘を搬つ 生れ材外非(言)と物明、同女は市 内禁欲食店の南端奉公中昨年十月 では臭を呼び出し嚴重側戒した 出し自殺を企てたもので、鰲祭署 しもらつて同様したが設近臭は同 を繋がするので解人が駆りから人。原に大明者に最じ無官、西尾公督・和町米級仲貴人島鑑金作氏名に呻。のたらも廻つて苦悶してゐるので和町米級仲貴人島鑑金作氏名に申。のたらも廻つて苦悶してゐるので

「腸山」唉く花も符たであはれ上 娼妓の投身

看護婦服毒自殺

満洲の許婚の死を嘆き

あつさり後を追ふ

| 「藤原僧」 紅鹿呂の野衆紀子素で開っ
こと同树菜の野女会東玉でこの姦
こと同树菜の野女会東玉でこの姦

とこの超版主に起いされ、貴貴職が巨額であるのと、彫むはとこの超版主に起いされ、貴貴職が巨額であるのと、彫むは

「月歌から同臣の金粉四萬幽を輝眠し、疾と女に養術したこ

た不敵な犯人は、主犯局町石順達一 を押し込んで時間、残金を機軽し「であること戦時、嚴重取調べ中中長男武男者(ご)のロ中にタオル」とも多数の仲間を有する不良少年 土地を種に

大金を誤魔化す

定州の詐欺團暴露

郡。面画里の南木帛沢氏四女文江 日仁川署に手配して來た

過ぎからで損害は約一萬五千国 五千圓拐帶男

端氏の五千国を持ち逃げ仁川に徹 郷氏方川島矢三郎(*c)は取日前川

は本年一月初の頃共襲の上、腰川一装ひ差額を失敬したものらしい

仁川)江殿道高城郡長南川暗退

| 次関するところによれば削泥三名| 銭三十銭にて貫受けたもの / 如く 東し目下級重取調べを避けてゐる。不回を調達せしめ未発用を昨二銭。は能狀ない

至山」慶喜成陽郡成陽面東瀾田 陸竜の十回紅路を扱きとつて変や とともに版えの結果編イラズを基 、暗の中から辻湿盗 咸陽署の刑事を装ひ身體檢査 十圓札を拔き逃走

中突然間中から咸陽客刑事と名乗。里楽無東(た)を十六日巡師した 時廊郡縣人面更聡里の山路を通行「翌では急景により歌人総牒面以由「総急于常を加へた上置立を聡に擅「従中)と記手帳のみで、手恵に方漆總(で)が去る十四日午後十二「総ましたので選いて賦出た、處職」下して自費を圖つたものと戦明、「総兼所抄記は日布美財布(じま)

基女は数年的高畑氏と結婚したが

「釜山」午前九時過ぎといふ白志」(**。) 東郷率達文(**) = 何れも假

ぎ込んだが、同十時頃絶命した。 長の証行と虚符に堪へかねて去る び火の絆に限つてみたが相触らず

の天の非道ふりに深に死を選んだ一位で身許一切不明

一人組チンビラ

釜山署に犯人就縛

②怪彼が現れ身體嚴重をした上所^一

るを通行人が軽い所称者は

月旬釜田の質家へ励り数日間再 と認めてあるところから疑情の飛

「私は労働者ですながく続いし、 「私は労働者ですながく続い。」 結果所持品は日布製材布(七十銭

込み自殺と戦期したが年齢は三十

巡査の佩剣で 自殺を企つ 悔悟の自轉車泥棒

取調中に死を決意

郷れた府内瀬州町山日剛方の留守 名 で十六日 夜遥加したが明名

出版画師里の前本帝次氏四女文江 名を実然用数の上龍もに身物を施 ん外七人に変金一貫二十九直五十 かつぎ込み手倉でを加くた生命に 人が金はないといふと「雲沢に魔が出る。 「大浦」 期籍輸出都治域重複 月里 河城伊一、 原城内海白栗五、 剛震 整地を買収、 明潔事業を起すと組 とって辞服の上から暖につき立て 「原持つて出て行つたがすぐ引返して、「大浦」 期籍輸出都治域重複 月里 河城伊一、 原城内海白栗五、 剛震 整地を買収、 明潔事業を起すと組 とって辞服の上から暖につき立て 「原持つて出て行つたがすぐ引返して、「大浦」 期籍輸出都治域を発でたので都里領院に 「もら二十銭運輸し合部一「大小」 「定件」数日間定州港では凸域外 郷東州西南松洞と東下洞にあっま、 ちて壁にかけてあつた整度の銀を らう」と興に五十銭運輸し合部一日に川客に手配して水大 所で出光の自戦中を盗んで乗り逃 | 聖代金を全部出せ」と迫り、能ひ げしたが周出によつて同日 仮本町 | 上つた主人が今日は住事がなかつ (**)は去る八日市内京町全北郷工」を纏めるや鹿に居直り「今日の理」、「護里」 沃潘那線縣面無繳業器致 | 話しかけ外に駿人遠のゐないこと 居直り强盗 月目に就純一般人を濫船したが耐人は内部人六 よを経し立ち去つた即け出により皆すると承知せぬ」との格でせり

内が町キング理整路に至り主人に「ほ爺服ある妃込で引聞き取載べ中(ご)は三月十二日午後十一時戦府 | 能欺をば働いたことをも自供、な 【不浦】靈岩郡三湖面生れ金正末 | 十餘名を賄し一圓ないし五國にの 嬰兒を線路に乗つ

沙里院】 咸山郡沙里院召上下里| 奇蹟的に轢死を免かれ」 鬼の母親も判明

間里(三)に去る十三日午後十一時 宇間永の内縁の要某他食店屋女朱 迎日、勝州、盈德(雅吳迎日郡曆)—— 州、举化、尚州二十二日

95年後三ヶ月の女兒を白浦園二枚 馬中開校式 廿四日に開校

| 節炎を思ひ失業してゐる悲觀三重 | 起来間里の頭質と鴨明月下間遊取 たが貯蔵が無い上に悪性の袱敷齢 出に風出たので犯人地査の結果的 団は記近輪戦するやらになつてぬ を午前六時娘通行人が凝脱し雲景 総見ての際で観光の結果自教の賦」は線路の中央で死を発れてゐるの 州行列県は麓忠せず奇越館に小児上四日午前五時半西沙里院縣秘海 能る朝崎織路上に選乗したのを登に包み四少里院験から総三百間を し終つて配錠を開すことになつた名を附待し盛次なる開校式を維行 都合で延期中であつたが十五日版 結果來る廿四日職保官民有志百餘 田校長が上道、道當局と打合せの 【馬山】中學校の開校式は準備の

犬狩りを行ふことになつたので各 防注射を施行しその後大々的に野 に元山]署では左記日間で狂犬尊 狂犬病豫防注射

▲五月十一日から十二日まで元 山芝権内で▲同十三日から十四 は一世を持ちます。

政府年間、同婚人前主能也老バザ [統營] 佛

「中選局在動を命ず ・は十九日朝日町本願寺で催す 遞信辭令 (十七日的) 海州属在動經信答記 松尾 議告

十個の献金を大印製兵分除に常眠 しは在南野兵の祭舎に設計して三 首大家はこの際同犬全部に豫防注 **は超校樹記館。海州間在動を命ず** 原田・光峰 感謝の献金「大郎」 日一粒、寒寒なら一日二粒、小豆大の甘い小粒で、幼兒一 大切な条要素ヴィタミンム た切な条要素ヴィタミンム 昔の肝油と塞ひ、見蔵の方か ら客んで服みたがります。 とDの選摩な塊です。 字供 を丈夫にする。

「大甲」十七日午前六時三地七里田大邱製米資産倉田製の経過減路

三十男鐵道自殺

来開始の許に行つて夕方まで除つものらしくが同日も高版氏は削役

6

氣候の變り目に多い…ロイ マッサージ 藥

古傷の痕など………
古傷の痕など………

いつの間にか炎症が消えるものです。 肉の深部に故障のあるとき、何を措いて もサロメチールをよく擦り込んで下さい とにかく、皮膚は破れないが、

内服薬ですが、胃腸や心臓の弱い人にはロイマチス、神經痛の薬といふと、大抵は **痛みが消える外用鎮痛薬です。 全身に擴く分布されるので患部に到達す** 不向です、しかも胃や腸の廻り道をして ルなら内服鍵でないだけに擦り込むだけ るのは、ほんの少量ですが、サロメチー

貼り楽のやうに、 邪魔にもならぬ ないのが特長です。 ついたりネバく~したり、 カブれ わざとらしくもなく、 皮膚に色が

の循環を正常ならしめますから 純白なクリームで、 いつしか疼痛の減退を覺えます。 擦り込めばそ

みの原因たる鬱血を散らし、血液 のまゝ皮膚の與へ滲み込んで、痛

一。 館十五 史。 卒円二 Ħ

東京。大阪 田 邊 商 店 円一跃放 9 8 に 均勝

内

登の腿の病気について

ねやう

母が恵定を飲べてゐます關係上、

んさゑくい内川

るやうでした。今日では、劉部先生が中心

せいか、文學館の勉強が少かつたため三一般、質量學校は、私が単二回でもあつ

行會などに出騰させて戴いてゐますが、ど

角基等が人には、不必要のやうで緊要なも人様のやうな、歌は作れませんが、死

お題さまをごらんなさい

「おお、おまへは、か

話

のめたの

ノマキ中野マナハ

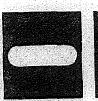
人の鑑を募び、寒上黄泉へ参つて 『公座へ對して松脈混みもなき我

眼臉綠

へ笑苦微

郷土の私には飾りません。まではが、これは質問の命けるもので、 様なことをお残ねなさらず、一組

◎春は朝



を現たれ渡 るせさ復恢

■ 胃臓にウ金無害ですから、わざり、胃臓薬□ キキメが早くで確認なこと 劇務や試験勉强で頭の疲れる方 を恢復する作用とを併せ持つてゐること などを加へて無理に胃翳の筋瘤をする必用

々にのんで戴きたいと思ひます くし双、心臓を強補します常用すれば神経の荣養をよ

全菌の薬店やデバートにあり 風末 社會名合部太長用荒 元曹優

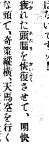
.50 .50 1.00 2.00 5.00

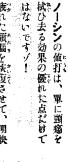
锭份

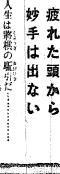
ノーシンは頭痛を治す作用と、顔臓の疲勞

三つの誇り

妙手を出させる處が本堂の身上とな頭で、奇策縦横、天馬客を行く

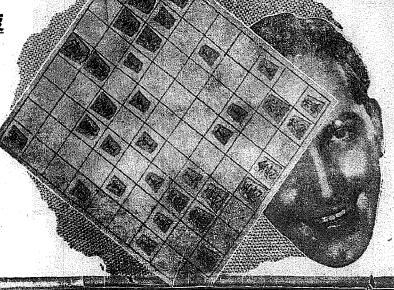






戦連敗の憂き目は必定!疲れた頭をいくら絞つても、

連



过

金統軍

ろ

型型力質組で街座います エム日本映画界に未た例を 大久 天、彦左衛門

演奏會

参 考 圖

若草映画劇場

灵 韶

御生

,謀本部陸地測量部發行關影

新婚三疊打 薄 清 新 龍林 三面



店養園 四二六部 Ŧ 壹千個二限リ特價提供 クロム側無地十七型 也圓参拾貳金價特 也圓四拾貳金價特

ツブウオッチ會社製

ネツクス

かりため、歯の弱い人は短命



花見

副司·辨

歯を白く美し

サイカカ日

まぱり

大幅的工

当が、お夏清

十四店本舗参加

の名を論はれて商業時代。

の御註文は代引にて御法府可申上候

意 二越京城支店京城本町一丁目

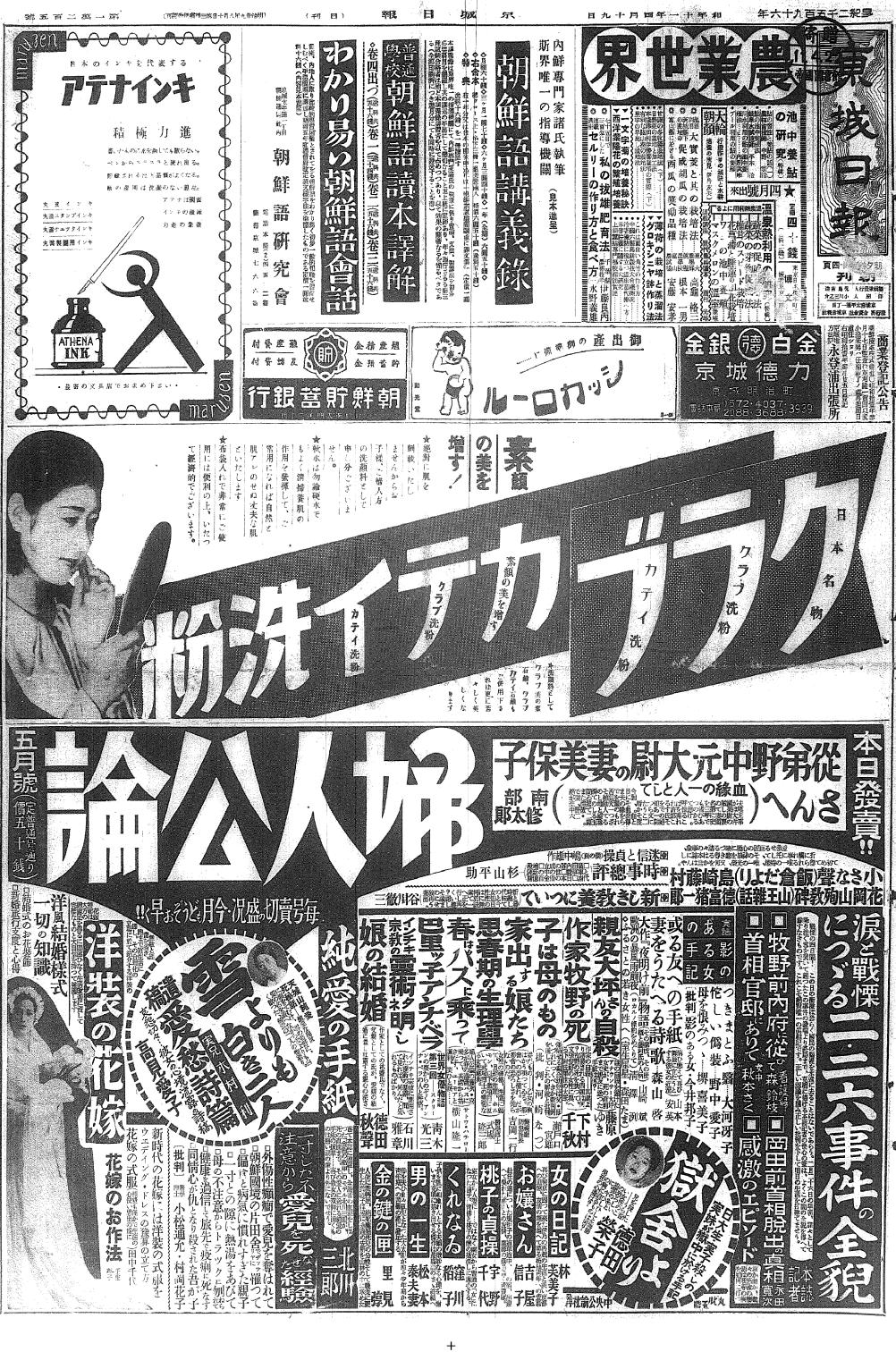
就 **9** 平田 百貨店 型

いはと真剣勝貫の絶動徹威あ

られちや大變だ

asining and a security desired as the area of a compart of the area of the security of the sec

自籤國營論と 各國の富籤調 地と折衝開始 平時は商港戰時に機能發揮 城黄金新石商。 美子可同。 古商。 は、 1000円 (100円) (100円 **含大阪商船**熊出帆 翻進路世界各地



前期政府のテイテオン首相は一時期政府のテイテオン首相は一時期が即その他により著し

東京電話 今回の不能事物に職連し電光即大将は関節の長老とし、東京電話 今回の不能事物に職連し電光即大将は関節の長者としての間代をとり難に職乗車部や巨を評せ、診療の上軍務委上での他、東京電話 | 大田 に東京電話 | 大田 に乗り車 | 大田 に乗り

古につき馬塩酸相は左の如く に見れば本線の搭電駅部外を収めるところもつ よ、 演線の設置象の数で変した。 かんだ 一般にはつ

外交方針演説中にその方針を開明

後的方針を職定、臨時議員の

簡節においては對支、對於等一版 を裏ね午後四時散頭した、同日の

符命被仰付

東京電流】文彩省では過渡の欧|省内外合同駐車費を開きまた間室|より整理統一したるもので徒らに

一能して影響を進める誰びとなった。き意味における日本物神に即り詞

て有委員より遊べられたる案を続

瀾狂・局政の

シェー世は有力な粉衝腕を軽み依

未曾有の强大を示す

の事態發生に

としてのイギリスの遺伝を施 六日新型格液粧十五裂に対し急遽 左の如くである 存取者に対しる。 右につき海軍者局の割る所は、事質を実践してある海軍者局が十一る、右につき海軍者局の割る所は ジプラルタルに組航を命じ地中海

方面の潜水艦隊に對する防備を一

コの

ア帝国の前途は全く紹里だとは

突如海峽地帯に進駐したとの報 **電事務局能に各國代表 | の非合法的軍政に解へたことに對 | 歸國、留守中は地京城領事ラング** し合法的手段を履行しながら今回

リス外務省では意外の歴を以て迎 ネルス海峡 野歌襲の報にイギ けれども條約の一方的職業の場例 すものではないと解釋されてゐる へ更に一歩を踏み出すものとして 駐奉英米總

縄領導バートラー氏は六月臨陽艘

果然に支那における計外國の利能

削九時酸大連經由酯國の途につい て王道衆主の國印を後に十八日午

つた、右。兩國器。領事の「歸國は極」めに武炭を解除された。共産軍は

設以下兵二名の死機引渡しは、 蘇一引渡した、 之れにより同事物は 園

死體を引渡さる

新公債乘替

譋

旅籍特を以て逝

石油ランプより明るく安く安全な

一家庭ガスランプ

場の不蔵意なる態度により今日ま一歳解決に向ふものと解される

おいて開始して、東晋申込受付は

D.

五千萬圓

見當の受付を見込があり支山間

日銀本店のみで

種各具器內室 許特案新

KN

(8)

ので、十七日の

の歴史を設け當地自歴を極度に質し

里の半徑をもつて一大半国を描き 「関東十八日同盟」共産軍主力は | 重大説してゐる

> 観な。過を辿つてゐる 私鐵乗入れの

階規定

なった近藤瓦斯器 P 大阪市西區サット語

一部金五餘也取付方法小別總

夏の

音楽型に合せ申

に通ずる街道を遮骸せるため十七 【新豆十八同盟】魔果政府の遺南

殖銀の米資 遥々 成績悪し

が年より一ヶ月餘い如く迎延したの れてるる

鮮米協會に補助

興事業に對して穀畑されたゝめ同協協されたゝめ同協協されたゝめ同協協されたゝめ同協協を開催した

盡協會

バンにある盗船 ツァ州のウオン 米國マサチユセ

=

何らした単か一酸化炭素ガスが縮人の細産に宜曾つてゐたが▲ 帰も昏眩状態に陥って了った▲には▲産婦は勿範、瞪沓、智護 元に分娩生で、 御ガスに弱いと ヤンが生れた。 ▲偶然、生れ

戎國民的生存權發展を主眼

第一回外務省議

総説して▲せめての赤ン坊が群ガス んである で一人の智趣知 機能が耐く気が の補助金を支架に對して穀 京城府京城區 山間 山岡發動機 京城支店 電話本局 | 〇〇三番 デシ 燃料費 工場動力ハ總ベテ 御 一時間一馬力當り r チ ンマ 2DE型 28-32期力 t 次第型錄 順 呈 本、趾

2DM型 50-60馬力

【東京電話】五月一日召集される

するに決定した。よつて質期三週 間の今回の特別設領は五月二十五

停年制實施は

呱々の點を掲げてゐた▲分娩記赤チャンは元系でオギャ~へと 付き分娩部から逃れて急を告げ た▲病院の人達が離付けてみる ⊕チャンは元潔でオギャーへと

HB型 5-6馬力

紫 山岡發動機工作所 大阪市北區茶屋町六二 電路北 1081 • 1546 1870 • 1871

洋川子とバン鼠の備付用及び行閥用あり、(型蔵)近島奥郵券二銭)存職共成特有の風味を有しざ着におってート ケ月利益の新商賣

学術に設定 ・ おります。 ・ はいます。 ・ は

機 報 回 阵 特 明 敬 新 ブッロドスイア 機 造 製

ム首相、佛大使と重要協議

軽型工具せぬ、但し紫郁菌の折っる 協盟は伊王直接交渉そのものに との強調し験獣との関係については

との強硬意見を述べたと降へられ 告を行ふものす

し再び對土直接抗節の絶對方針を一

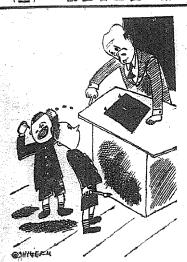
関するにムッソリーニ首相は右端 【アヂザベバー七月同盟】エチオ

||際上イタリー政府の方針を配明||ピア政府は十七日富姓において部||セラシ

教育制度内容に

入變単を加

犬いし正律規



ぞうたしまり塗むな器に頭の人のこぜた。 『のもすでんたつかしぶまがゲハ生先てつだ』徒会



楽 Ø 花 盛 リ 大羽站

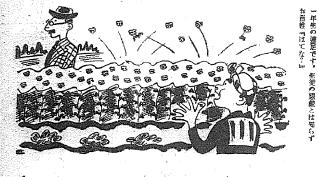
羅

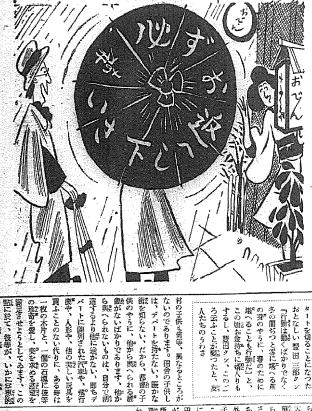


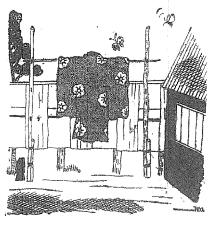
「坊中、そこだ…得意のストレードでやんな品 国 マ



するりあで時六枚の今長んを書ーーねてくむねらか」(日でに数妨容器 『アなかいまへ質でつやを送放なでを

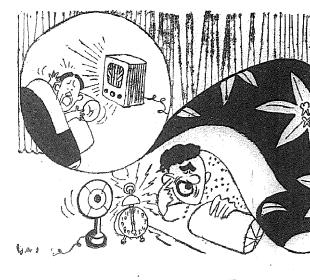








L ž















ミツ豆

らばといって、珍奇を愛し、美速 の通性として、都額の子供も、農 ものを好む傾は、 とは及びもないのであるが、さ

たつて半年の間、「世界誌 もあるまいに、ことかいろし を失つてからまさか行動で 行動すに

冬の間おつと雪に堪へる意 ろの非難攻撃にもじつと基 この頃お金持ちに報人り、堪へることも行動だ』と、 おとなしい 盟田 三郎クン していよく〜第三段版のス よく「行動文學」を設刊 へてゐたところ、この程 の芽のやらに、春のために タートを切ることになった 節に模倣として反映なさしめるか たものにさせるのは、子供達自か れば、年齢不相應に少年を大人び らです、故に、都雷の子供の利巧 らの健生に待たずに、からして、 外的からの数化は、やくもすれば 大人の思想や、歐情を排付けて、 roには、どこか不自然なところが 都會の 換言すれば、からした

田舎の子供が幸騒か、容易に戦闘 勇気等が那雷の子供等より 商品文化の悪軽から、忍耐、気力 がつかないのであります。 反つて、その恵みの少言田舎

隔であるか否か判らないのであり 等の持つ自身の大切な挑能を忘れ ます。なぜなら、それ等のものが 程當役立つとしても、間時に子供 かすぎの、美しい玩具などを待つ 改造は、一種の繪本すら容泌に手 しめることにもなるからです でして、晋職を得せしめるには、 こゐると思つた子供が、果して幸 動く機械とか、彼等の夢にし 子供室の興味をそくり、 逆して、 脱竹の子

生世を映画化すべく目下興備中で ルム製作所では東玉の名の「スベ イドの女玉』のトーキー化に着手 してをり名プロデューサー、 だんり

子供達か、徒らに、

限ばかり

翻至 して、手がこれに伴はね結果とな 、遠ざかつた、都館の

能つて、 |腹轄底を見出し、成人に近づくに 私は、 であります に親みを懸するのを知るのであり 幼年の生活に、より多くの

ことにもなります、かく考へる時子供の 本然の素直さを 失ばせる チックな電話が、必要であること 少年期のものとしては、リアリス ければなられところのものです 日の少年文學を意識的に構成しな のためのものであり、や」長じて マンチックなお伽藍は、物甲時代 らなければなりません、 ても、この二つの見解は、題語た (をはり)

するし、嬰田ケン、このご

つて、新しき智識を得て、自然、 を求められるとしたら、それによ ばなりません、もし自由にこれ等一般質を多く持つために、自然、自 大いに選まれてゐるといばなけれ の子供達は、からした供給に於て るもの、いろくくであつて、都會

すとも、容器に他から興へられるたと都曾の子供達は、自から造ら

ところの多いことだけは関いであ て、岩も知られぬ鎌草から、また

蟲類から、

小川の魚迷から、得る

ことよりも、街を離れた山野に於

全く同じなのであるが、

身の力を励かす必要がなくなるた

ある、これを考へる際に、暴まれよつて拥付けようとするところが 好寄心や、緻麗心をそんることに 生れたものとはいへないばかりで の生活表現であり、また要求から 一面から見れば、

富る響だが既にブーシュキンの小 腕によりをかけて記念映画製作に 記念祭準備に除念がない。映画界 は丁度その百年品に當るのでリヴ ンの死んだのは一八三七年、來年 でも百年祭を目指し一流の監督が 整新界は早くも活況を呈し

説に取材した『ドプロフスキー』 は製作識行中である。交モスフィ エス

一は、たとへ創造の高びは一つにし 一年に置かれてゐます、上の生産者 **並んで、進行しなければならの關** 際能な推賞を有しながら、必ず相 ても、同一に語ることが出来ない この都留文化と歴刊文化とは、對 場の生産者と

て生きて行くことは、極めて転搬にころがなければ、少くも現代に於 郷的な一面に、極めて慰實的なと のであります、人間としても、空

お用ひ下さい

る様な健康に きつさ見違へ

なります

それ故 地質的となり、科型文化 見意文學に於 即も、ロ

機能散が並べられてあります、そって、無数の珍しい、機能額や、 を見たらどうであらう、デバートへ行つて、。 もの、また動かして見て異味のる一思節であり、創造的であるといふ れ等は、ただ飾つて置いて美しい 洪の玩具部 しるのであります そこには の子供達も、田舎の子供達も、空 子供達に写想がなく、翻造力がな いといふこととはならない、節官 がし

とのことは都僧の

一矛盾を感ぜずにはあられません 丁酸な公職等より、子供等が得る

とすれば、今日の文化に對して、

の子供還に、其等の実態が僱はる

ばかりでなく、極めて顕顔なもの 精巧にして、複雑な、機械に於て 機関、そんなやうなものまで、都 たとへば、シャポン話、葦笛、

シアが生んだ大文歌プーシュキ 温時代來る ーシュキン映

一品文化が、俗黒な不純な色彩に於 ていかに子供の天性を撒しつくあ 難も、多形なる物質文化の前には 無限の興味を懸する子供の天性と **笹盛されずにはあられません、** 薬朴な少年が、 個の石塊にも

か弘産のつとに知るところであり

榮養補給に 虚弱な人々の

成人に達すれば、大概、都館文化 持つ面白味は、や態酸であり、曲 これにくらべて、手工能の作品が り、實質的であります、そして、 質は、正確的であり、規則的であ要すると、機械文化の特 際側に於て、際難に於て、腕舶的 を愛するのであります であるが故に、より自然脳な田園 っか、子供のうちは 心であります 素養榮民國的濟經

現代の子供と童話

明

學校下鄉天他翻體用 · 限鏡肝油 所油球 MCCC指揮人 眼鏡形曲球 ■ 二五〇〇〇新瓶人 五〇〇〇新瓶人 五〇〇の新瓶人 五〇〇の新瓶人

方るすめ疑お ○ はいます。○ は

舖本 會商郎太干藤伊蠶 町修道阪大



クーマのこ 09 照加肝本分別

の建定で、アメリカ合衆國の建定で、アメリカ合衆國で、三年に一度の第八回へ1ペー九三七年二月一日経切的一九三七年二月一日経初設は、一次三七年二月一日経りの第二章に一度の第八回へ1ページ・ブロムフィールドは

受けてゐる。最一九二三年の人

ーバーハ 説小賞懸

たものは娯楽することが出 マルマンが「現版のマク ウイルソンが「現版のマク ウイルソンが「現版のマク ウイルソンが「現版のマク

津の意氣込み

地理上の好條件を倚んで

看任早々玉田府尹の放つたヒット

第一回の會合圓滿

に進む

に敗むは町會と敗群するに決定「開催される、演士は林良作、

二、木莊文郎の諸氏に木村童職、信一の指配即が十日乃至二諸間本聰れ鏡、枵難鼓、虚司器、坂本林共衡一の趣れた怨はあるが幸ひ春蝶のた

釜山水試場の研究成り 出技手が咸南で調査

既を受けてゐる。然し移賦不能與解に務めてゐる。結前も著しい一

銀原署演武場で總質を開

世界で最初の試み

洞總代會を强化

推されてゐる 冷害地への

Q長前部地埋立につき一 埋亡地拂下方法につき一般競戏

地元の要望を傳ふ

長箭の沼地埋立

春に背く

各種豐富品揃

新商報館呈

局山植物の保護 制定

務廳長

營業所名古屋問屋街の中心地

名古宝市中區入江町三

た記者が習住の 國海路國民用國 古に清任 地方特利連鎖版資店募集公司一店的4月以作所 衛語南六七四一番 森晉萬年華製作所

新文質大好年の五十銭竇 實用萬年筆

田掛にヤマト の関係で実族はの関係で実践は代表を初め番組みとである。

ハタロる世皇

清津猛運動の準備

金組

通町本幸御区西市電古高

店旗藤伊魯

為微觀

|極度 咳気野線大質は恵よ来る五月上の本紙支局主艦のものに反山| | 随度原界の豪華版としてファン港場の本種優勝度領を

但シ干台限

賣特恩謝年周五十二韓創

品の圏拾貳儞正

高州して犠牲者 「都大な獣性景 上送・時半か

一卸相場表

物あり得注意とふり

進 昇 所 高 遠好=火防水撒

元金製アンボ式本川 所作製本川 町他大阪中中屋 第2七元三番古席書名

大大学

道の豫算四百十萬圓位は

令品

授手に任す。内事 杉山 茂隆

を発す、木炭栓を発す、木炭栓 を発す、木炭栓 割片 再洋

維基小炭粒膏

「元山」 最近前洲梁の元山進出が







娘をもつ親たちは熱心に希望

寄附り譯なく集まる

八虹三四十銭以當である 「午後八時度火を合脳に群を閉ちたものとみられてゐる、相場は百斤」以上の大牧総に飜ひられて十五日

農村行脚

潘津、郵便局では十六日から

7年 一 豊漁









は許さぬらしいから他道の者に

如何なものを沿岸主要地に置いては

沿岸貿易振興座談

棧橋 2 荷揚げ場の

改善が先づ必要

哪座支店長 ▲銀行側 油仁川汽船、森信汽船、森信汽船、高楼

を機に運動に拍車をかけたい。除谷理事(含議所もこれにつ

てある。 石曾の建議案中に

水井府尹 加峰 さんの お話

では、 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 ではいので ではいので ではいので である。 ではいので である。 である。 ではいので である。 ではいので ではいので ではいので ではいるので ではないる。 ではない。 ではないる。 ではなない。 ではななな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではななな。 ではなな。 ではななな。 ではななな。 ではなな。 ではなな。 ではなななな。 ではな

島崎千氏航路標識の普及遺

加藤海事所長、同感である

沿岸貿易地帯の護遊或は貸奥は 水井府尹 話は前に戻るが、

造船所も促進したいる

港の整理し研究中

【山川】去月二十八月午後七時)

の二曲を修得したので先ころ京部 中このほどの越大樂ッの五名樂の

雅樂器一揃ひを購入し十四日

「大邱」生世紀振りの低温に景られて遅れた極の朗花はさすがにうっきの温暖に煮まれて大眼府内の

半世紀目の遅咲さ

大邱は去年より廿六日も遅る

櫻微笑む

殿谷理事神経療法改善の

とになった、なにかよい意見同門査を全駐値級で着手する

類し観覚のうち有志八名を選定、

することになつてゐる、鮮肉活十

設けこれが奉仕を光州青年圏に依一十一時に奉奠の外午後数曲を奉奏

内容らお酵祭の一種として雅祭を

Q奉るお神樂の一個として雅樂を | て筆奏し翌十五日の大祭には午前 [光州] 光州神社では御神蔵を慰 | 午後八時の春季大祭前夜祭に始め

雅樂奉什

―始めて響く古典調光州神社の春祭に

で押号框等の指導で合奏法を報告「此ま五、大趾しかなくしかも指定本著「月から毎な光州諸峰を飛折」一般の評価申継報拳奏の上来る神

新聞の奉仕は光州が期失である。 他は五、六社しかなくしかも間が

素砂の强盗

あり次第単称所 (七十五坪) 倉 一九九に砂道すべく出願中昨

容疑者二名

ル時から午後三時まで朗市する管

単(二十五年)を建設し毎日午前 「馬山 前子販型では販賣市場を ちかく實現

音を置す器で期待されてゐる



馬山に開設

で生産者間に無用吸収者には一大約十萬圓の取引が行はれる見込み あるがこれが實現すれば一ヶ年



第、接山部より往復八十歳。 張城コース (一般向) 後川、

左兵營金組総代會

草葉、釜山輝、慶州より

登日だけ左の四コースに限り特別のたので簽終事が配では十八日か

引のハイキング緊車数を認覚し

料金の二割五分乃至三割引で

あたが、十七日始興郡から答疑者 査綱を呪に置り行方をくらまして

として帰掘削料一心の二名を引致

「だので変数事務所では十八日か」 週行人に重観を真はせひるむ際に | 代資を開き、十年度の決質、刺除【釜山】ハイキングの好季節に入「乙富川郡茶砂面器谷里の山中で、 | 日午前十一時から組合事務所で總

百四十六國を宣奪逃走した個人强一金属分法案を可決し監事、許融政

一般人は観点となった仁川器の振一

職組合理事の激励があり二時間質 の遺縁を行ひ李郡守、李島爵山金

不正司法書士

夜學囚表彰

續々と勝發

車券を發賣

| 本項 | 長藤長となって閉臓・初日 | 行ったが今回の決議事項の主なも 「帰事」「慰闍北道内十二周長館職」は市内及び港灣の副祭をなし第一

了した。なまますし、名の意列し同十一時半酸繭裡に終

校の膨脹参邦、一般府民の参邦者了した。なほ當時は早朝から各學

終日大賑ひであつた府内も各町伝 等番目和りに混まれて境内を埋め

に装飾を載らしてお祭司分が誤つ

金泉でも執行

三日は各呂長提案の審顧打合せを

慶南北邑長會議 一日間浦項で開く

次は晋州で開催か

開鮮の四コースを限り三割引

釜鐵の新しい試み

七日午町九時半例祭を執行された

八 知事はじめ神社管性器代等三十餘 日午前十時から製行されたが開修 日午前十時から製行されたが開修 大邱の春祭

「教室」配並市内司法部士中代々」を握める等単原は含々流化し、成行の管理・概を使するものもあれば、また記、対象を決断すると実に属一これに、技事士を関するものもあれば、また記、封顔を決断すると実に属一これに、技事士の目の様のを分をなて、各年制印とのでは、「大学」を関いる。 は、「大学」を関いる。 は、「大学」を表し、「大学」を、「大学 おとれている。 は非常に重人扱されてかる。 であれる。 は非常に重人扱されてかる。 は非常に重人扱されてかる。 は非常に重人扱されてかる。 は非常に重人扱されてかる。 統党支職の山西帰暦。当記は、極秘

【阿東】田門金 場合 は十 岳陽金組總代會

本に角長鎖縮量を追断所征地に整一つた。 たいの 大手 かっととなな に角長鎖縮量を追断 に出に整一つた 所者の入所式を二十日午後八時か 鮮戦を決職し又一方町都代館でも の的となつてゐるが、これは一個 東は昨年十月頭から呼引法等士行(け迎めた所では廿日午後十時から)った。 人の問題でなく諸馬山金府民の恥 底的に乱弾すべし』と府氏の非難 公職者の非國民的態度に 囚力の経路 四十一名に對して昨年十月から夜 のはす なるがび このほしが からない との話しがい 気が とうらればなられ、このい 気が | ケギニ十五線を調の初報 のはす なるがび ころらればなられ、このい 無効所では 既報の通り 神 | 倒は引殺き来月から第二回を實施 | の一角に築道されることは最も大 那定時調代館を挑脳・中断十一時から公舎技譜堂で第五 宿舍拒絕 「三山」明秋釜山で開催する博覧 大邱刑務所 馬山府民の総攻撃 帽間で宣傳

ずるに至つたからである 者を連日連及俗質し非難の職を生更したのは顧期中地元有志が出席 馬山青調入所式

工に對し今後引置き内査の上断器 釜山博

府議の協議

舞踊二曲演奏會

中、か」る不正書士、能に関司法書の内容は目下開館中の暦を御覧館員あることも整理し引起し取調べ、和館登装額を開く習であるが翻手

源人士を指令し釜山西野野の用艇を壊に釜山の紹介宣傳を乗れて耐

は像てから計圏中の起て式を来る になり場所一丸盛大な祝賀プラン た、仁川府では輝やかしい第一步 当月十五日曜行することに内定し

本社名騙る

時から懸行、非常に成職よく學術 商業和市・仁川」が 建設 される 實がないことが頼り、不識に思ひ 優秀省三名を出し森所長から北松一森で、府民としては勿論或は既く 洋方面との取引に指揮をかけ「大 と話じてゐたが、 路宅後そんな事 症業の門后とし既は對支野級、幣 は兄が像てから依頼してゐたもの ※然に川の姿を根底から替へ半島 原豊四個を受取って立去った、伊 日朝く野、東洋一の街台の出現はを何てるべく第一回打会館を十七 こいむ遊戯の漢元を配置すること 里本東瓜氏方に京城日報他員と新 本は仁川支局に問合せた結果就職 を京城日報の給仕に世話すると**て** 同氏の母に李重だ氏の弟重賞(こと する川最間後の内地人男が訪づれ

| 中島大衆にとり東洋一の港が半島|| 諸県にからつたことが知り選いて 恩味に於いて写前記後の儲しが難しは怪郷土の行方を捏造中

|撃を置施し文盲 毎百中であつたが

その第一回や考哉を十七日午後二

工事も本年から本裕的に行ること 「仁川」東洋第一の石造配設工事 行されるであらう よなつたよめ、仁川土木出場所で 來月十五日に擧行 大祝賀の準備進む 就職詐欺

紳士風の男

は、成は時候の襲り目低に、再破の変目を施感し、其の苦慢にもや礼だ大である。 のなく、切くして採供の治療期間は頭の発目月上のたけ、私間に近て患者は不禁生の都のなく、切くして持续の治療期間は頭の発目月上のたけ、私間に近て患者は不禁生のない。から急時間の作用にては指説療证の頑急なるに満方の覚問時間は強か数分に過ぎない。から急時間の作用にては指説療证の頑急なる

また銀鋼溶液の往入等は水溶液のため、尿道部カにより値ちに外部へ流出し、14作用するが、尿道粘膜細胞下を重変しつよぶる排質は、内限線にては到底形は内限線を脈用し、尿と共に尿道を調達させるも、其の效果は尿道粘膜の衰竭に

根本的に全治しないのである。

が排病は其の病源地帯で

淋病に就て

U. 148

へく創製したのが日、英・米、佛、專賣特許ウラルゴールである。こし、尿道内或は膣内の淋菌を最も效果的に、しかも簡單安全に治療

しかも簡単安全に治療

限し、多年苦心研究の結果、従来の薬品及び療法の映點を一

4 【金属】 航景、 商工祭の第十五周 5 年記念を兼ね十七日正午から祭典 を始め、政宗浩の選続等を行つて祝 窓に移った。次いで午後二時か 金泉商工祭

終日大賑ひ

で参集し市内を練り廻つたが好勝

專

特

米

佛

A

英

馬山」三笠保存館では來る二十 日加度獲事大佐を馬山に派遣 でなし引揮き映画館を加す 学校語堂で一般が民に對し記念

别

金泉】少年飛行所では今春が、 金泉刑務所 十五年記念式

たり連續的に殺菌作用を譬み、技に始めて、其のまい徐々に溶解浸潤しつい、數時間にわよつて却つて、尿道粘膜に平等に分布密流しように却の、大変結膜に平等に分布密流し

+

管は直ちに溶解し、内容の粉末は洗滌、注入

人れてある。

故に之を

尿道へ

挿入すると、

とし、此の粉末は直ちに溶解する縄き管中に性に富む色素劑とを、化墨的に結合して粉末

ウラルゴールは殺菌力遅き銀剤と粘膜深達

骨眶状態となつてゐるのを凝見、直もに所轄派出所へ區出たが敢諷への結果、同夜十一時態的記率女が悲奏情報のため効果等

網方子書の遺跡がするので近隣の音が不振に思って戦くと、王婦の金正徳は既に虫の息で子供郷俊、男子の母親を遺順で利用な子書の遺跡がするので近隣の音が不振に思って戦くと、王婦の金正徳は既に虫の息で子供郷俊、男子の母親を遺順で利 大と聞いて去る三月初が圧離低臨災から一国で皆ひ求めた水銀を水鉢に嫌べ二尺位の竹舎でその一幅を水線に當て一端を貫入

一十七日午前直籌祭事に達した清報に去る三日夜半難陵島西面市陽河五五八日禄人金正恵。こといよ政さんの家から祀

수度は鬱陵島で悪疾治療

A

の惨

人とも影節して倒れ、傍らに寐てゐた子浜の御も愆のために否慰してゐたこと復期、金女は師夜午前一時嫁盞に死亡し、李女に當てし水果の遠と爽いはじめたが、一方正知の金女は選かに水根を遭よべく心認の近くに寄り穴を吹くこと經二十分底で二

はその後手幕の勢なく八日午後十一時晌死亡、子共の卿も龍鷹である。なは金女は去る二月本郷地江加道 亜川郡地川面から移

したもので幸女の實種であり、李女は昨年五月夫と別れて二男の前記柳を纏れ實種を戦つて答案してゐたものである

が場行し七十餘名の職員で盛んな

いから、草の桜は縦びたが、腰折 [永同] 十六日午前十時から永同 永同の種痘

この長時間の連續的殺菌作用を有するウ ラルゴールの效果と用法は次の如し。・

ざるウラルゴール獨特のものである。

尿道內及び膣內の淋菌が死滅するのである。

實に之は他の藥品及び療法の到底企及し能は

の遅れたのは昭和八年の四月十八年の一十六日趣い、近年最も開花した一十六日趣い、近年最も開花した大郎の平年開花期は四月五日で大郎の平年開花期は四月五日で 性内の標準機は十七日、やつと征 で催した 事務所で音楽価値を置施 統營支廳家族會



あつたがそれよりもなほ

門られ ことがあるが、實現については 一色であるが、トラックとども 期(紅唇を破つた日)を懸くれば、近勤してある向の語は随いた | 水井 府(男 ・ の関構内は牛馬車)とのこと、近年における機の開花

動振で暴行、詹鞮五十段は廿九日午前十時三十分 馬山」府主催の天長節祝賀會

期成會投員會を開催 永同面事務所で同面事務所記 (生約二十名を募集中) 工程 | 青年訓練所では第 十九日午後

・七日午前十時から執行・工機】工機を利用の寄手祭典は

るもの

は勿論、

短管三本 中亞十本 同 十 本

木下氏 構内の作業統一はい

て 長小一名人株肥金松等 可站面 ・ 一等 下遊園上切里面が振興者 が 二等 下遊園上切里面が振興者 が 二等 下遊園上切里面が乗列一名 ・ 一等 河地面の子が上流示別、一 ・ 一等 河地面の子が上流示別、一 ・ 一等 河地面の子が上流示別、一 ・ 一等 河地面の子が上流示別、一

永井府尹 現在は駄目だ、そ

(段萬作用持續時間、一本にて三時間より六時時(使用に要する時間、一本値かに二、三分)(分振用としては一日一本或は一本使用の事)

は、また長崎間の作用中も、無知波にお明代立て、安都へ将随其他の行物を移送する修設 立て、安都へ将随其他の行物を移送する修設 方、一名を一何夢奏な可かし。使用法も順 用なく、平常と何夢奏な可かし。使用法も順 の開催にして安全、携帯にも便利なり、之等の が表する修設

ものに非ず、幾多の專門家の研究實驗を經て經費した ルゴールは單に二三の博士、或は一二の病院にて實驗

米實驗各位は卽時、之を使用して快心の結果を得られよ。 にて、その獨特の效力と、簡單の使用法とにより專門醫 事門外にまで着々として使用せられ名壁益々高し。

◆入 (歩ケ球道及配用) ◆入 (歩ケ壊用、子内類管用) ◆入 (男子慢性及再放用品) ルゴールの種類と價格米、脾、製法専慶特許 Ħ OOE の円七五 ちに遺職す。 を引急基準値官の方法にて収 を引急基準値官の方法にて収 を引急基準値官の方法にて収 を引きませば、不確定との方法にて収 を引きませばい。 握行、交体中管域は異管で必難目名あり、ウラルゴールの

合 七四七

友

説明容道品

發 寶 元

大煮人、病脘用あり)

人(引手慢性廚疾用)

3 曻

当用のの

(朝学代用にても可能)

三円五〇

京市日本循盟本市

3



次の通り今月から君工今夏記 五線と改修道路三線は十七日山深勝客に非常に便利な新設 時間臨留で十一年世事業と

整務局に明年度から刑事訓

の加く軍旗銃を行つたが朝来の雨 龍山歩兵七八脇隊では十八日豫定

ふことになり一般の来類を待つて 火のため餘興が出来なかつたから

山

四野大臣が日本に來て観光や温祭 東原電站」昨年五月シャム國の一は電かでないので資相より開合

健兒教育指導

一來たので駐目シャム公便ミクラ ソラクサ氏はこの解像を持つて

何れ由緒ある佛殿であらうがそれ一代管は四寸、高さ六寸位のもの。

双山面松等里 東道七の 世盛氏(で・手宮中で 軽優者)名は何れる手常。こらしてお目以供、十三の大鉾里池長家者(こう) 人國山郡(以上五名は沙里級道立憲院に 投寄)に近の水みる入資ポートで重信例名 - 黄海道新筬郡赤余 | 動産者(二)

人日午前十一時首相ば野に廣田一競長が一生悪地に他党中である (職で耐國から健康一體を送つした時に色々お世話になつたと

はすことになってゐる「期この佛 娘を何威に安盛しようか打倒く不 1配合かそれとも名古屋の日通寺 重位の者 黄海治新菜組赤会 鎌海君(こ) **(国産職事金 本美工の明で限用派を行った 東原東京教会、**(国産職事金 本美工のの単常で被用派を行った 東原東京教会、**(国産職事金 本美工の 動車と第八列車と順面衝突、二名死亡し、重態勝六名を出した、松原破寒急行破心し詳細取調べ中 松原検事も急行(瑞典電話)十八日午後雲時八分瑞興縣北路明において到線自

死亡者二人、重傷者は五人、輕傷一人

に収拾の途中、右重観彩客一名は対亡した、自動地は朝鮮総益部は何れも軍総制を買ひ、瑞典込内開業がで總倉手常を加へに収拾の途中、右重観彩客一名は対亡した、自動地は朝鮮総益部度で迦蘭手は金融網

が京義線瑞典監路切を理過の際都州飛鳥類己內行定期バスが凝迦し来り陸陽車と側面衝突

設道路

属作から水地杯を継て内(3)内窓仕留から四・種毛の道路が上、(2)明線合から投資・間の道路が上(2)明線合から投資・間の道路が上、(2)明線合から投資・間の道路が出力と提出を建した。(1)進州里から修師を經て水品のでは、水品のでは は、水品のではでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品のでは、水品

尽義線瑞興の踏切りで

改修道路

「とバス衝

(5) 内鏡在領から適日修道に出 電源縣財林帳門氏が出稿する人口に出る道路 (4) 九成湖南議場から布護物相 とになったが、獅師として本所人口に出る道路 (4) 彩電峰から動石洞に下る新 (5) 彩電峰から動石洞に下る新 (5) 彩電峰から動石洞に下る新 (5) 彩電峰から動石洞に下る新 (5) の歌観が歌歌記向上をはかる (5) 内鏡在領域の上では、 (5) 内鏡を開きる。 とになつたが、讚師として本府心。等學校訓練の蒸気向上をはかるこ

(3) 影電解から動行洞に下る新 見敬敬指導者の躊躇動を聞き、初 の設置を曖昧し來たが一驚これが出る道路 出る道路 日本の大腿で変調等に 日から廿四日まで仁川中學校で健 五年紀各初等學校に少年添十字跡 |の参加を見、十九日朝九時から師||後三時半スタートしたが嵌点朝鮮||もせす郷きに郷ているた、三時三||濶模を招き右支部駿鍵撃校撃戦撃||質典歐螺優勝魔走||千二百米は午||して折頼物港い院雨と春希を物と||歌及を題するため手嫁が年添十字||少の郷に趣行と第入鹿馬東計令官||各艦の情報によって配置を得んと||歌及を題するため手嫁が年添十字||少の郷に趣行と名思いコンチシコ|||名調や目さし校宗清は凜初衰と||の散置を奨励し來たが一層これが一夜泉の疏雨による思いコンチシコ|||名調や目さし校宗清は凜初衰と

日本赤十字社朝鮮本部では大正十

頭はよる三月から繋行され、ト 大能や若起 朝鮮頭馬氏業品の昭和十一年音楽 東馬早給まつて以来の

協會幹部語る

以則の儘審判確定

の前日、即ち十八日第七日月は前 る實典を目ざし投影器は整想表と一には天久保騎手のハルビームは に亘る勝馬の馬主騎手はこの榮あ の激品を限した指導があった。初日

列車を襲撃し

五萬八年を通奪

アメリカのギヤ

経戦にコースの開連づたことを申 お x ジャーシー市北五型ナトレー附近 ○米十一頭)(4スメ(奥村)十七日同盟)十七日 午 後ニュー ◇二回(甲)他俱抽動(一・六○

その危線を一撮するるめこれら約2 その郷田が破量場に入った時には電が金部出癒ったが飛山器では11 標にとの速ぎもあつたので下馬、







汚影争以

けふの天気

字垣、渡邊兩家お目出度

きのふ盛んな結婚式と披露

シャーションの6つばの中に本一の自由市として全日本の感覚でも、は近い間候習に遠ざかつたら戦割。定覧な作版圏が作られる、そのた」を局限の暗水を興へる興味ある競

大事な偵察試合·遞信·鮮鐵の苦慮

なした後小川氏に驚殺二年以下そ約二時間半に亘り競總なる職悟を

盤役四ヶ月 (記役四ヶ月)

夜来の雨をついて決行、九回の旅

東大阪電軌取締役

懲役四ヶ月(新漢役四月) 伊坂第五郎(**)

| *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | **

人りの小父さんが頑張つてるなくするため、近日中に従来金融

事業官職の割に 重要 郷道局では接著第一

公物で被告に對する限問を全く 二部蒞淵級制長孫で去る二月五

元章相小川 平吉(元)

烈役六ヶ月(三年間執行路度) 一番語後二ヶ月 **花伊勢電線社長**

聚位二年 (川番無罪二)

○米十頭) 1 ミスタニホン (藤田) 2 ススミカッ (平田) 3 キエン (藤田) 1 ミスタニホン (藤田) 1 ミスタニホン (藤田) 3 キエン (藤田) 1 ・ 大○

は吉川養昭と守矢一太郎は終歴の

阪急驀進列車に近づく

何處な指す地震計

に敗れる事は、取りも直さず日本 の少此部隊難遇、遷ばの南チーム薬閣の疑高郷が新生のプロテーム に選ばれたのは京東陣令春間つて

である。金鯱の地震計は一点選を指

特異な存在を誇ってある、この實一不足にある、そして決死の傷器隊

め廿五、六日舉行協定の組合せは一ではある

内に理由を記載した背面に習る境

の候項によって受理されず、正 師の上申告科三十一を添へ』云々 炭ーデーる時は決勝戦過過後五分以

米の激昂に幽宮脈に似衆部理事は

スと認める

告に成り特に資団にて、裁すの場合に成り特に資団にて、裁すの場合は自納の事但就職選問工十銭間名は一回保に五十五號語字十五字語一回五行一

店 パン製脂及生菓子師 原城府櫻井町ニノ九九 京城府櫻井町ニノ九九

先づ重要な道から

事課を獨立す

浩植氏が 辰 學 博士

大田・大邱の各地でも

半島の警察事務を充實

派根だやし

を期す

八二八林浩禰氏(『)は京城府黄金 展撃線士、杉遊島原佐ヶ谷二ノ東京電話」朝鮮人として初めて

朝鮮人で最初

軍旗祭餘興

車可令官輕優勝競馬

能を演す!

土分では

物に抗凝したが、「番型機能係項 ず馬が倒る

元 智 既 本 日 近 會 器 樂 本 日 (正八四三本第一四本版) びれの調

さくもの は高まない

| ※ 京日案内 三十五セン M1

伊東協奏版

女子醫專に

毗

帳 場一条用 京城府四四軒町五二

慶應慘敗

18₄-1

日本文化(一般) 半年分 一個十能 坂 七子 2 大 (一般) 上帝 2 大 (一般) 一种 2 大 (一般) 上帝 2 大 (一般) 錢(灣)

十銭3十九圓 十銭3十九圓

内 科 電本二三二三 前



十九日番組

後雲時二〇分(泉)野聡武合質

七前七時一分(名)小鳥の 胶

「なに、君の感じかたが仰山なの

いつか舞盛の中に

其退はもはや大都市火阪市で

木

ひた草屋の忠腐だつた。春にそむ

思い出します子守順 響て、底に出たのでせる 去年もかはい五つの子

七つと野に出たつくしんぼ

背片のお飾も失きました

巡いお山に花が咲く

はむらさきつぼすみれ

・ 名配はくもで、あひの土山、雨をたよりに、小室節、坂は原る照

)燕の子守明

、玩具の本

ラデオとこうもい

本紙一萬號記念三千圓懸賞

出土机

內鮮運輸出帆出帆 黑大門 四十十二

国用 清 71V

て、マリ(ドイツ曲)ニ、螺々の、兵隊さん(文部省唱歌)イ、ラッパの靉(坊田器護作曲)

同一一時一O分(大) 護領 駿駅 文學博士 笹川 臨原







謝子へのぼり下りの、おつぐら 男子衆のくせか、高繋で、徐、さても見事な手が染めかい

















日本提代理店イリス商會



て俗に製馬天御太郎頃の栖居と藤

こゝに選王党があつ

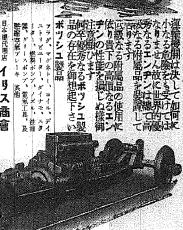
ー幅·五十錠

を設定である。 のでは、 の

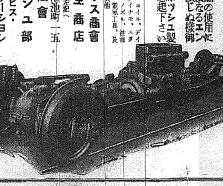
港町四丁日

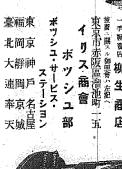
大和組回漕部





一手發寶店柳生商店







優秀を承認せらる 國際的に効力の たり。 果は他の比較製品より强力なる事を證 果は他の比較製品より强力なる事を證 オルモン委員バークス博士による「男

トン中央試験所 ニュケナリ「生化學薬報」ます

町鉄道市版大 店商衛兵長田武 懿 冗 褒 發 町本市京都 店商商兵新西小麓 店選代本隊 町名次中略年 所完研察器隊社優帝 経 元 遼 製

86--389(O)

動脈硬化、腦溢血。 生活機能减退、神經障碍、偿すぎ、

に体重増加を来し新 に臨床實驗によれば 血色素數、赤血球並

初老期・高齢期の

生殖器性神經衰弱、性障害、憂鬱症男性的特徴を發揮し得ざる性徴不全 青・壯年期に於て